



2022年9月22日

各 位

上場会社名 北海道電力株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員 藤井 裕
 (コード番号 9509 東証プライム・札証)
 問合せ先責任者 経理部決算グループリーダー 磯野 高史
 (TEL 011-251-1111)

業績予想(連結)の修正ならびに剰余金の配当(中間配当無配)および期末配当予想の修正

2022年7月29日に未定と公表した業績予想(連結)につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、2022年9月22日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を無配とすることを決議するとともに期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属する当期純損益	1株当たり当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	970,000	△64,000	△70,000	△71,000	△352.68
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2022年3月期)	663,414	24,970	13,830	6,864	26.57

修正の理由

2022年度通期の連結業績につきまして、小売・他社販売電力量を見積ることが可能となったことから、燃料価格の動向は不透明ではありますが、一定の前提を置いて算定しましたのでお知らせいたします。

なお、小売・他社販売電力量につきましては315億kWh程度、為替レートにつきましては137円/\$程度(9月以降140円/\$程度)、原油CIF価格につきましては100\$/b1程度(9月以降95\$/b1程度)と見込んでいます。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2022年度 連結業績予想および中間・期末配当について」のP.2「2022年度 連結業績予想」およびP.3「2022年度 連結業績予想の修正概要」をご覧ください。

※上記の予想は本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、予想数値と異なる場合があります。

●剰余金の配当（中間配当無配）および期末配当予想の修正について

(1) 中間配当の内容

・普通株式

	決定額	直近の配当予想 (2022年7月29日)	前期実績 (2021年9月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	10円00銭	10円00銭
配当金総額	—	—	2,056百万円
効力発生日	—	—	2021年11月30日
配当原資	—	—	利益剰余金

・B種優先株式

	決定額	直近の配当予想 (2022年7月29日)	前期実績 (2021年9月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	1,500,000円00銭	1,500,000円00銭
配当金総額	—	—	705百万円
効力発生日	—	—	2021年11月30日
配当原資	—	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正

・普通株式

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
基準日	2022年9月30日	2023年3月31日	—
前回予想	10円00銭	10円00銭	20円00銭
今回修正予想	10円00銭	未定	未定
当期実績	0円00銭	10円00銭	10円00銭
前期実績 (2022年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

・B種優先株式

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
基準日	2022年9月30日	2023年3月31日	—
前回予想	1,500,000円00銭	1,500,000円00銭	3,000,000円00銭
今回修正予想	1,500,000円00銭	未定	未定
当期実績	0円00銭	1,500,000円00銭	1,500,000円00銭
前期実績 (2022年3月期)	1,500,000円00銭	1,500,000円00銭	3,000,000円00銭

修正の理由

2022年度通期の連結業績につきましては、700億円の経常損失を見込んでおります。

こうした状況に加え、発電設備等の点検・補修作業には万全を期しておりますが、万が一の火力発電設備の計画外停止や更なる燃料価格の高騰などによる収支悪化が発現した場合を考慮すると、年度末時点で配当原資を確保できないリスクがあると判断いたしました。

したがって、誠に遺憾ながら、本日開催の取締役会において、普通株式および優先株式ともに中間配当を無配とすることを決議いたしました。

また、期末配当につきましては、今後の燃料価格や電力市場価格の動向等を見極めることとし、普通株式および優先株式ともに現時点では未定とさせていただきます。

以上